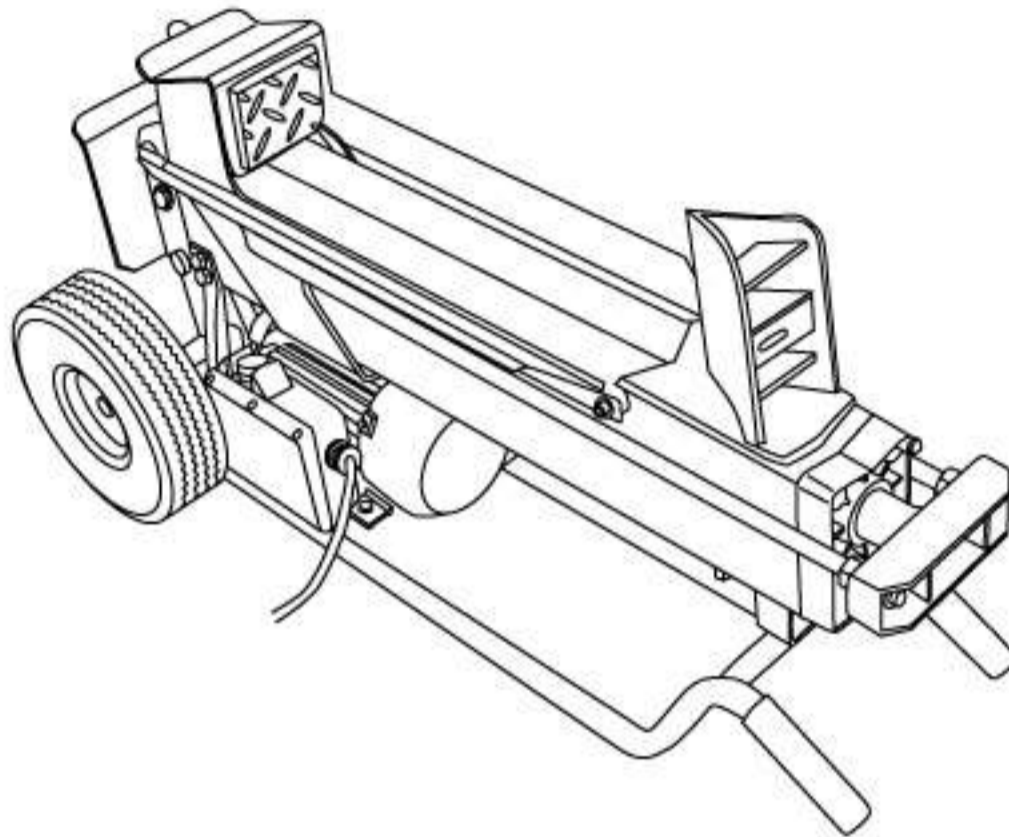


取扱説明書

このたびは、弊社「油圧式薪割機 LS-6」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。



ご使用に際しての注意


- 電力は20 A以上のブレーカーから配線された電源からとってください。
- 電力はなるべくコンセントから直接とってください。やむを得ず延長コードを使用する場合は、断面積2.0mm²以上の太さで、長さ10m以下のコードをご使用ください。
- 薪は条件によって割れない場合があります。



目次

安全に使用するために	1・2
仕様	2
付属品／各部名称	3
組立方法	4
使用方法	5・6
保守と点検	7・8
トラブルの原因と対策	9

安全に使用するために

- ご使用前に「安全に使用するために」を全て良くお読みのうえ、指示に従い正しく使用してください。
- ここに示す注意事項には【警告】と【注意】があります。
- 注意に記載されている内容でも、状況によっては重大な結果に結びつく危険性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってご使用ください。
- お読みになった後は、必ずお使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

	警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。
<ul style="list-style-type: none">・商品の運送途中の衝撃等により、商品が破損したり、取付部品が外れたり曲がったりすることがありますので、ご使用前に必ず確認して正規の状態でご使用くださいますようお願いいたします。・差込プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用後および停電の際にはスイッチを切り、差込プラグを抜くよう心がけてください。・整備点検・部品交換の際は、必ずスイッチが切れていることを確認し、差込プラグをコンセントから抜いてください。・運転中、機械の調子が悪かったり、異常に気付いたときには、直ちに使用を中止してください。・ご使用前には、本体各部のネジ類がしっかり締め付けられているか確認してください。・製品は大事に扱ってください。誤って落としたり、ぶついたりした場合は、異常の有無を確認してください。・揮発性可燃物（シンナー、ガソリン等）の近くでは絶対に使用しないでください。大変危険です。・電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。100V用のモーターを200Vで使用しますと、モーターが発熱して危険です。・雨が降っているときの戸外、湿った場所、濡れた場所での使用は避けてください。感電事故の原因になり、モーター絶縁を低下させます。・本機を移動させる際、思わぬケガをする場合がありますので、取扱いには十分ご注意ください。・本機の電源コードが破損している場合は、本機を使用しないでください。感電およびショートする危険があります。・作業場所には、作業関係者以外は近づけないでください。特にお子様は危険です。・作業時の服装は身軽なもので行ってください。手袋、ネクタイ、袖口の開いた服装は可動部に巻き込まれる恐れがあります。・スパナ、レンチ、ドライバー類は使用后すぐに外すようにしてください。スイッチを入れる前には、それらが外してあるか確認してください。・本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光の当たる所は避けてください。・作業中は、保護メガネをかけて目を保護してください。・必ずアース（接地）してご使用ください。電源コードのアースクリップからアースをしてください。アース線をガス管に接続しないでください。爆発の恐れがあります。・本機を使用しない場合は差込プラグをコンセントから抜いてください。		

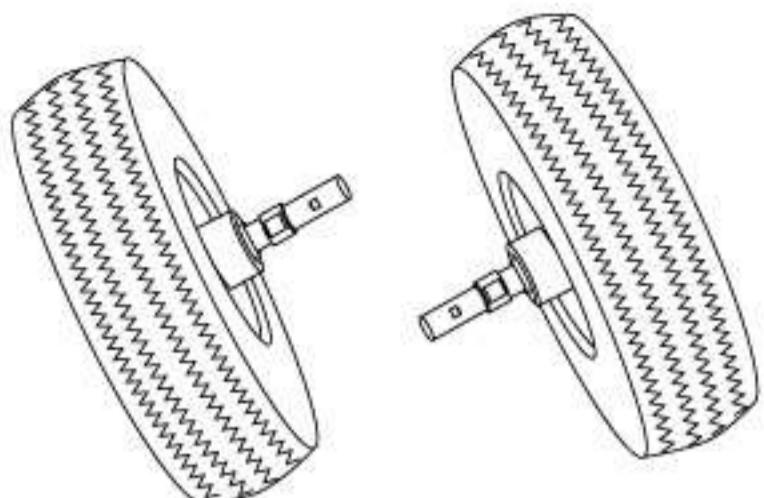
	警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。
<ul style="list-style-type: none"> ・本機はしっかりとした硬い水平な場所に設置して運転を行ってください。 ・本機が作動しているときは、薪やプッシャー、切断カッターには触れないでください。 ・本機作動中は、サポートプレート側で作業してください。 		
	注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
<ul style="list-style-type: none"> ・本機はDIY商品として開発された商品です。一般家庭用としてご使用ください。 ・安全な作業をするためには、作業場所はきれいに整理をし、十分な採光が必要です。散らかした作業場所は事故のもとです。 ・使用中は本機を無人で放置しないでください。 ・本機を使用する際は、全ての人と動物を遠ざけてください。 ・作業の能率や、安全のために使用説明書に従って、各部がしっかりと取り付けられているか確認してください。 ・常に電源コードを良好な状態に維持してください。絶縁不良の場合は、危険です。 ・電源コードをつかんで本機を引っ張ったり、電源コードを水または尖った角には近づけないでください。 ・電源コードを引っ張って、コンセントから差込プラグを外さないでください。 		

仕様

電源装置	単相交流100V 50/60Hz
電流	19A/20A
消費電力	1700W/1900W
定格時間	30分
破砕力	6トン
最大破砕寸法	直径350mm×長さ520mm
油圧オイル量	6.5L
電源コード長さ	約2m
本体寸法	W1080mm×D450mm×H539mm
質量	約73kg

※製品は、改良等のため、予告なく外観・仕様等を変更することがあります。

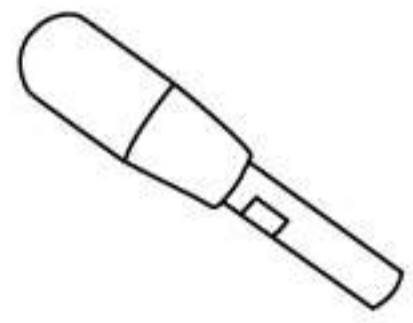
付属品 ※大きさは実寸比と異なります。



タイヤ × 2



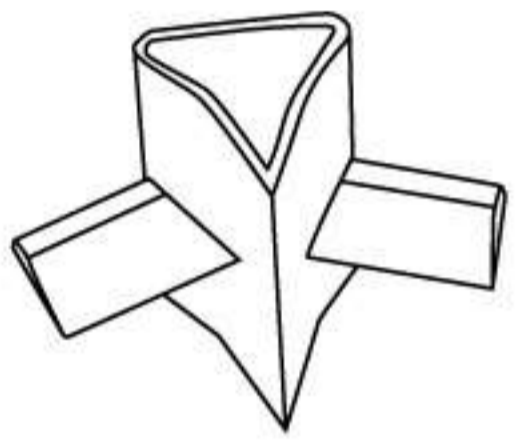
L型六角レンチ × 1



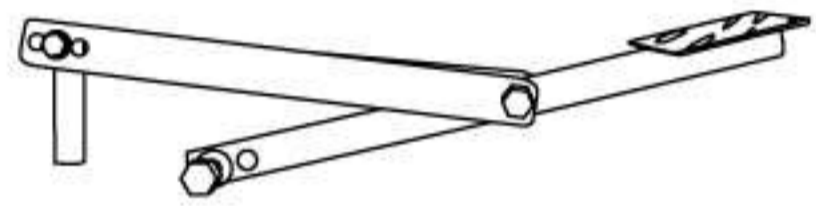
ハンドル × 1

●標準付属品

※取り付け方法は別紙を参照してください。

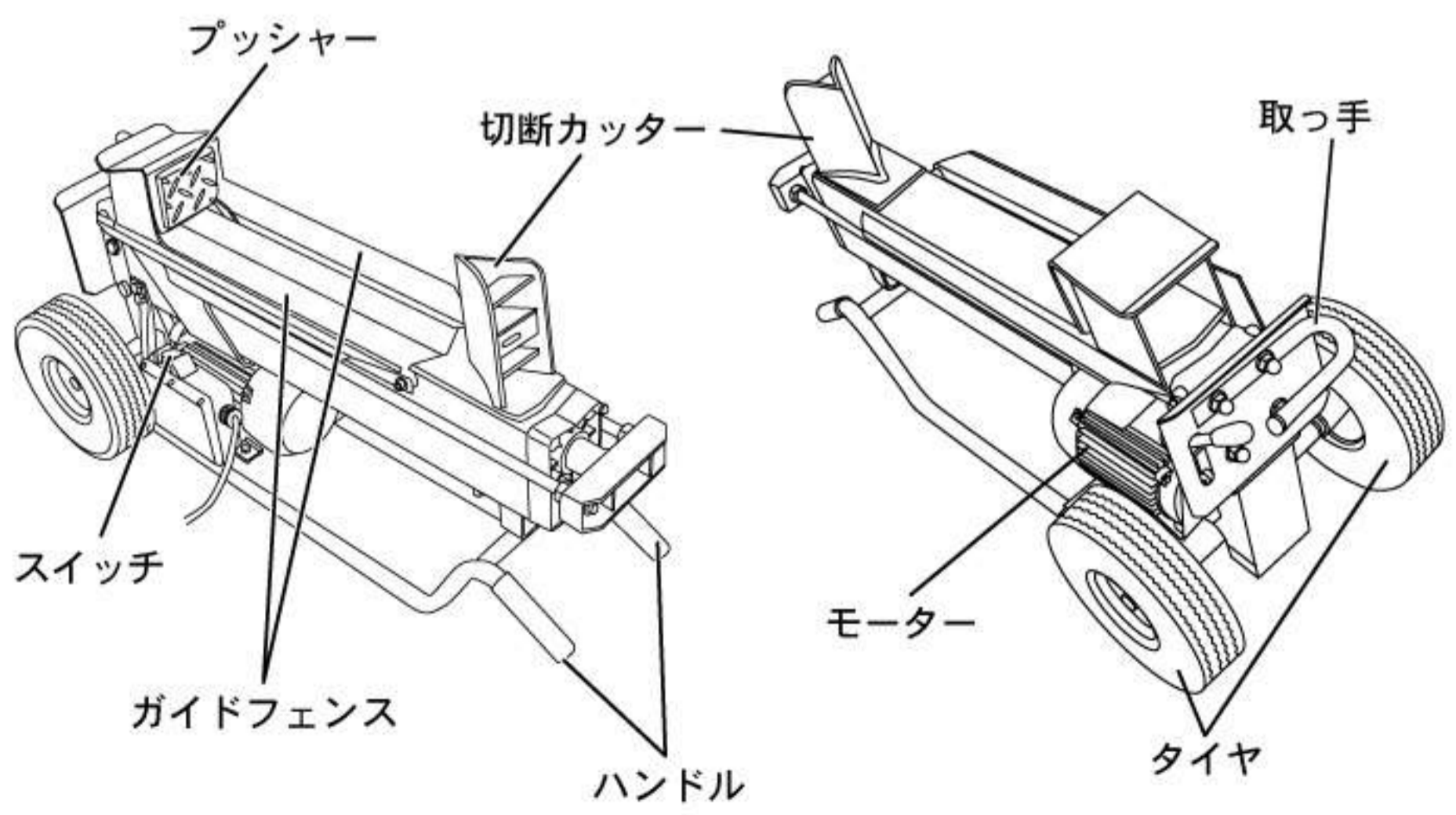


四分割カッター × 1



フットペダル × 1

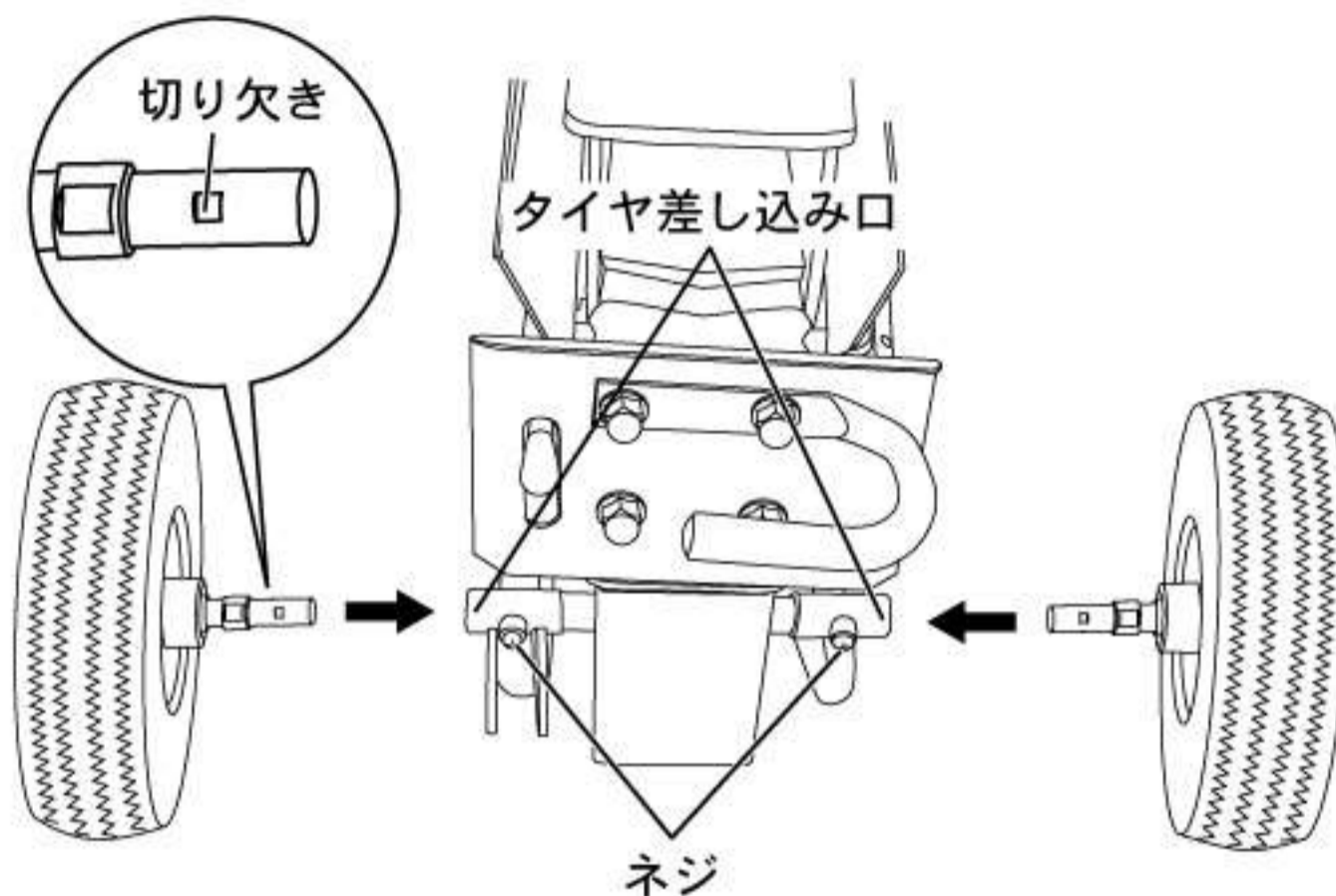
各部名称



組立方法

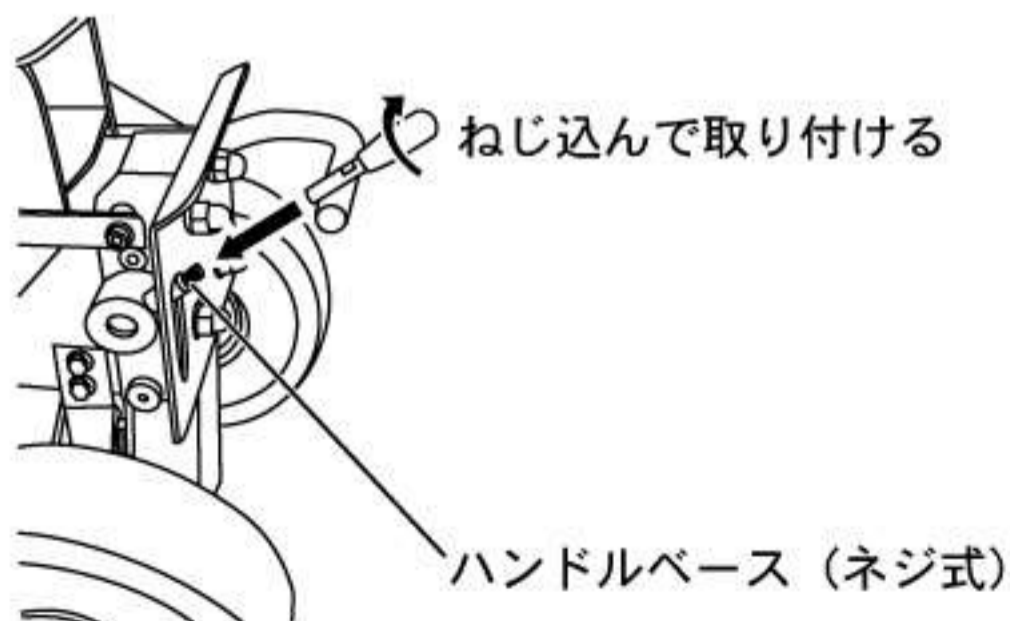
●タイヤの組み方

- ①本体のタイヤ差し込み口のネジをゆるめます。
- ②タイヤ軸の切り欠き部分をタイヤ差し込み口のネジの方向に合わせて差し込み、プラスドライバー（市販品）でタイヤが固定されるまでしっかりと締め付けます。





●ハンドルの組み方

- ・付属のハンドルをハンドルベースに取り付けます。



使用方法

 警告	<ul style="list-style-type: none">・本機はしっかりとした硬い水平な場所に設置して運転を行ってください。・本機が作動しているときは、薪やプッシャー、切断カッターには触れないでください。・本機作動中は、サポートプレート側で作業してください。
 注意	<ul style="list-style-type: none">・運転中は本機を無人で放置しないでください。・本機を使用する際は、全ての人と動物を遠ざけてください。・電源コードをつかんで本機を引っ張ったり、電源コードを水または尖った角には近づけないでください。・電源コードを引っ張って、コンセントから差込プラグを外さないでください。

※油圧オイルは注油済みですが、起動前には、安全のため油圧オイルが適量入っていることを確認してください。

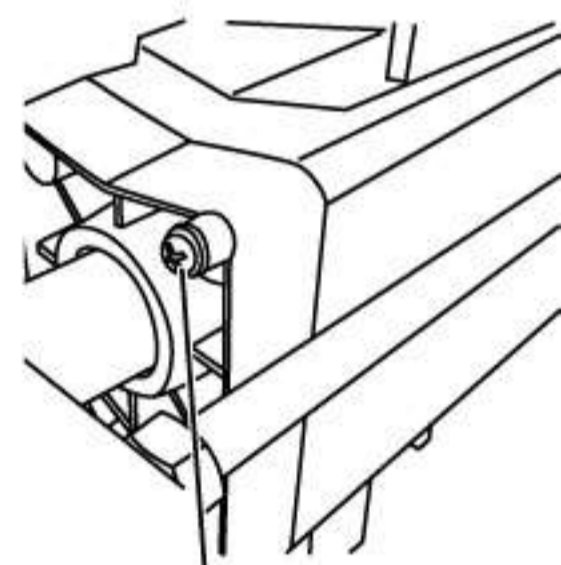
(本体を立て、オイルゲージのレベル間にオイルがあることを確認してください)

※本機が傾いていると油圧ポンプが正常に作動しませんので、薪が割れない場合があります。

- 1 差込プラグをコンセントに差し込みます。
- 2 ご使用前に必ず、エアブリードを6～8回まわしてゆるめてください。

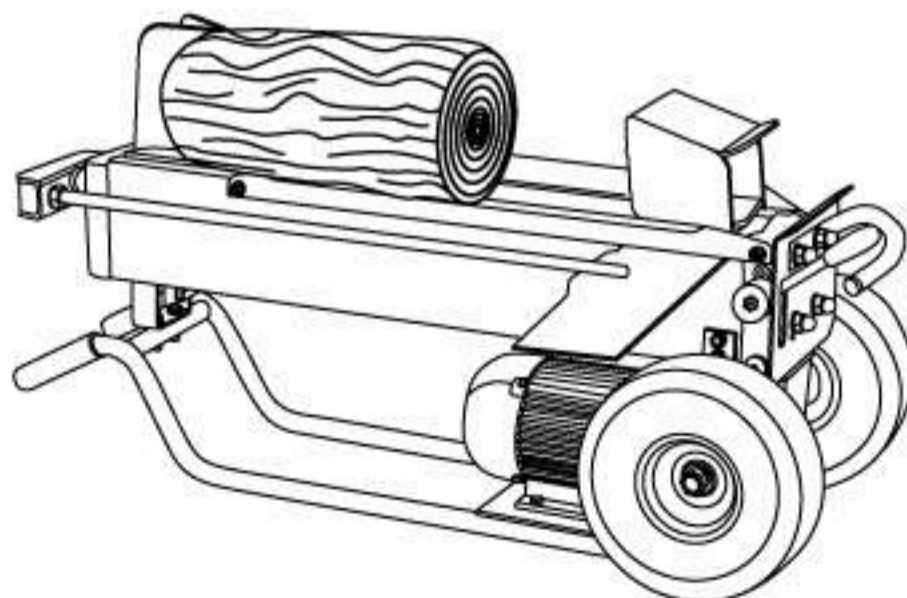
※作業が終了するまで、ゆるめたままでご使用ください。

- 3 薪を置き、切断カッターに当ててください。



エアブリード

薪に「節(ふし)」がある場合は、切断カッターに「節(ふし)」が当たらないように薪を置くことで薪が割れやすくなります。



- 4 スイッチを押すとモーターが作動します。操作ハンドルを下げると、プッシャーが切断カッター方向に前進します。薪を割った後に操作ハンドルを離すと、プッシャーが自動で戻ります。

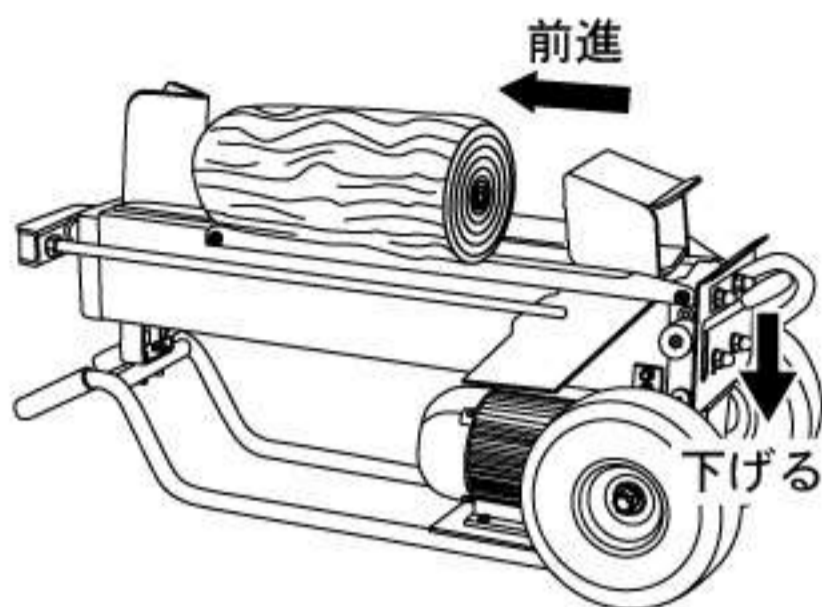
※薪の材質・硬度によっては、割れにくい場合もあります。

※数秒間経ってもうまく割れないときは、薪の置き方を変えて作業してください。

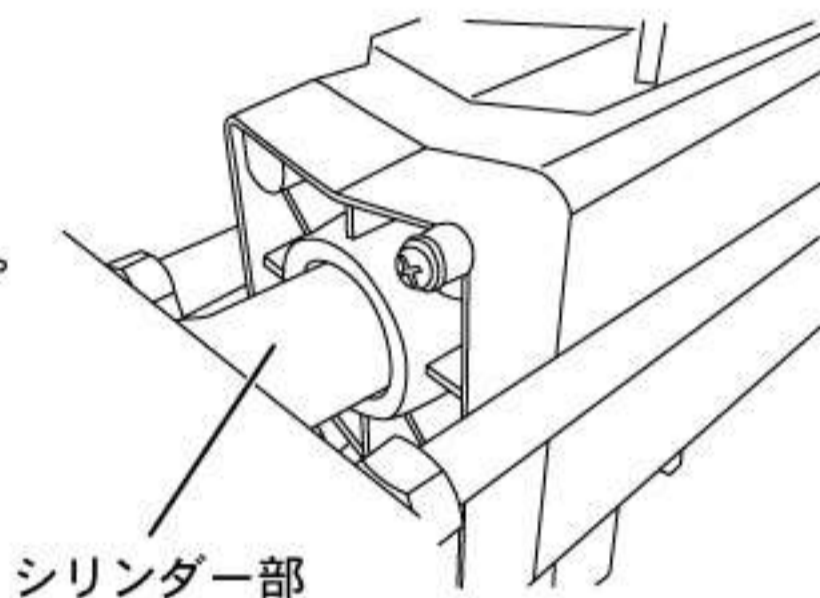
※加圧後3秒以上経っても割れない場合は、運転を中止してください。無理に続けると、本体の破損や故障の原因となります。

⚠ 警告

- ・モーター作動中は薪に手を添えたり近づけたりしないでください。大変危険です。
- ・薪の載せ替えの際は、必ずスイッチを切り、モーターの回転が停止したのを確認してから作業を行ってください。



- 5 ご使用後に、シリンダー部周辺のゴミ等を取り除いてください。
- 6 使用終了時にエアブリードを締めてください。



※構造上、シリンダー部から油圧オイルが多少にじみ出ます。

定期的に拭き取るようお願いいたします。

また、ご使用前は必ずオイル量を確認し、少ない場合には補充してください。

保守と点検



・整備点検・部品交換の際は、必ずスイッチが切れていることを確認し、差込プラグをコンセントから抜いてください。

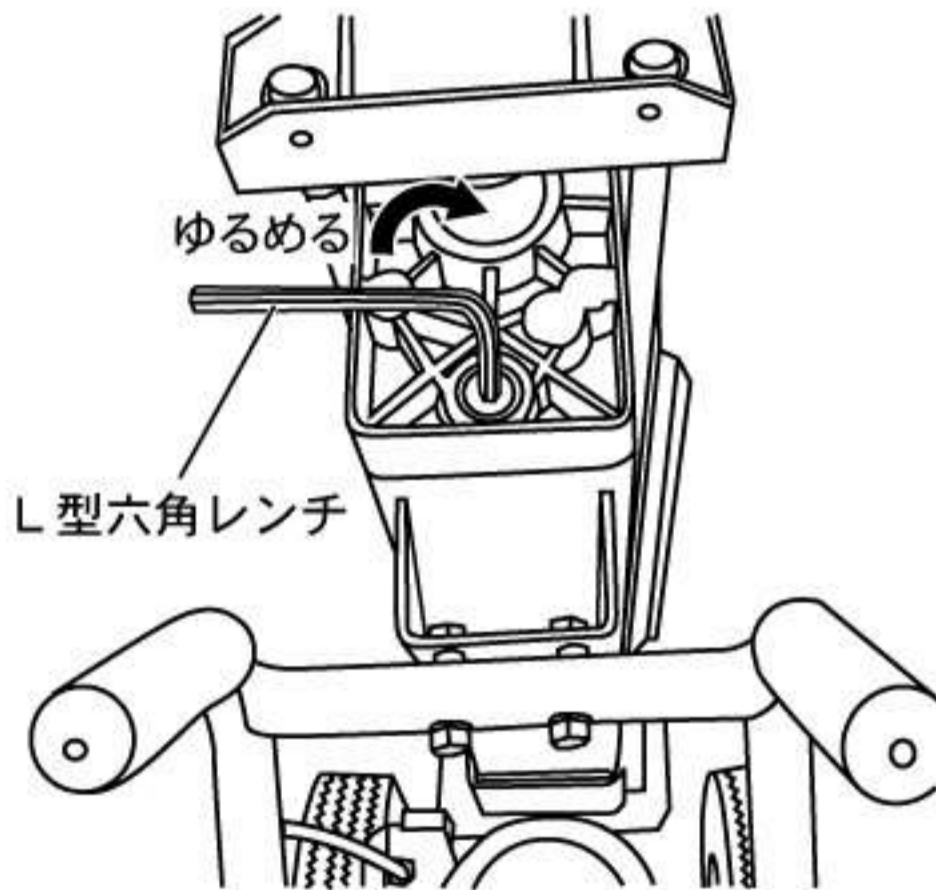
●オイルの点検時期

使用オイル	粘度
油圧作動油もしくはタービン油	ISO VG32

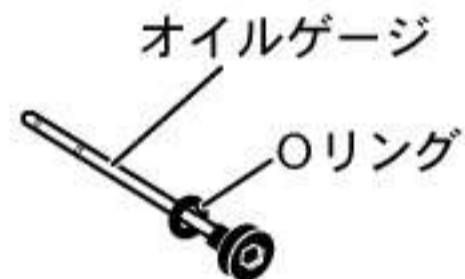
- ・作業開始前・・・・・・・・・・・・・オイル量の確認
- ・400時間毎もしくは1年毎・・・・・・・・オイル量の確認

※点検時にオイル量が不足していたらオイルを補充してください。

オイルゲージ



付属のL型六角レンチで反時計方向に廻して外す



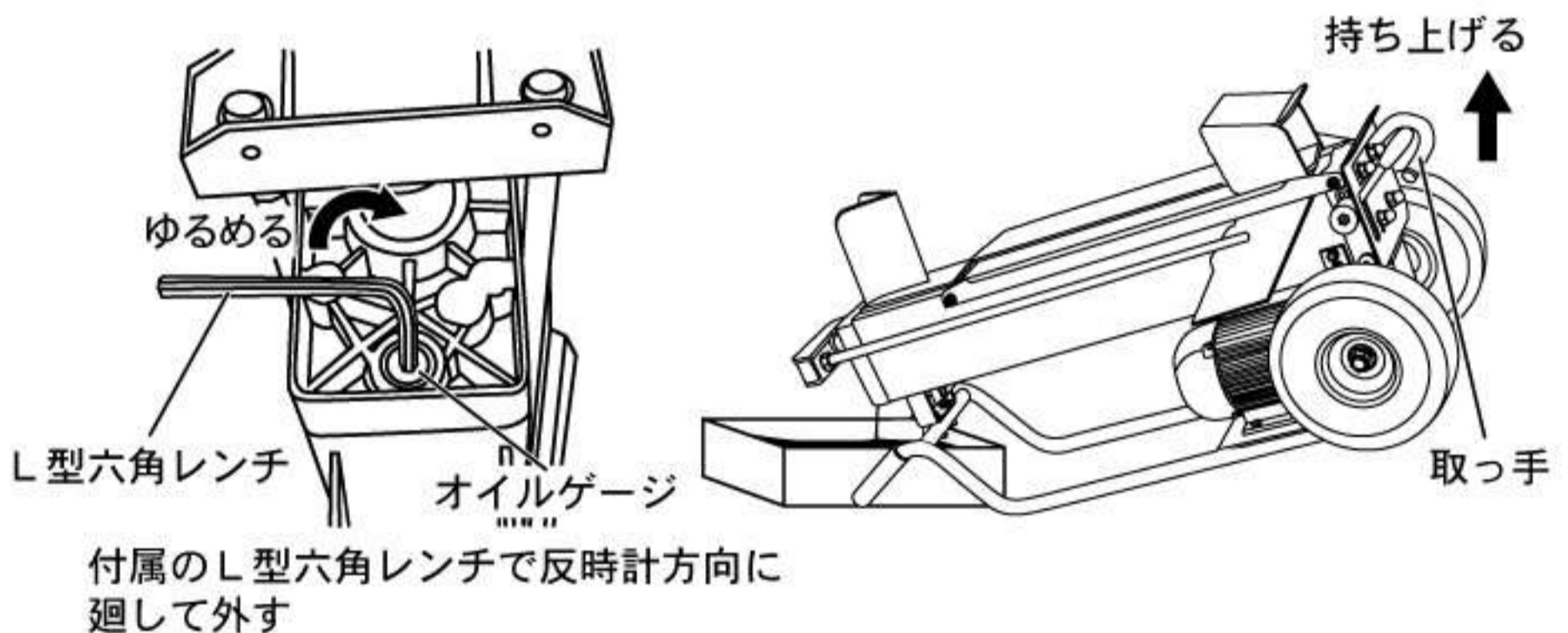
●オイル交換のめやす

- ・オイルが適正量でもプッシャーの力が弱い
- ・オイルが異常に変色している

※通常使用ではオイルの交換は必要ありませんが、これらの異常が現れたときは、下記要領に従ってオイルを交換してください。

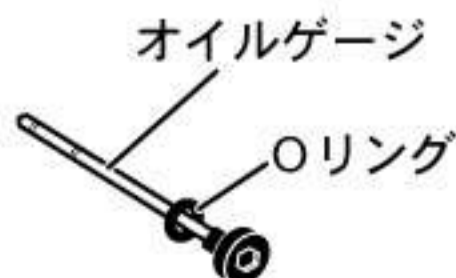
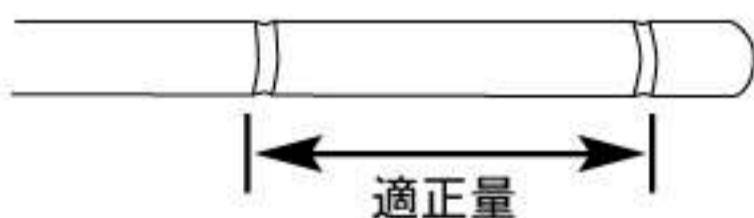
オイルの交換方法

- 1 プッシャーがモーター側に戻っていることを確認し、脚の前にオイル容器を置きます。
- 2 付属のL型六角レンチを使用し、オイルゲージを反時計方向に廻してゆるめ、外します。
- 3 オイルゲージを抜き、本体の取っ手を持ちタイヤ側を上げてオイルを抜きます。



- 4 オイルを完全に抜いたら、本体を垂直に立てて新しいオイルを入れます。

※廃油は法令に従って適切に処理してください。不法投棄は絶対にしないでください。



必要量
6.5L

トラブルの原因と対策

トラブルの種類	原因	対策
モーターが動かない	・延長コードを使用している	・延長コードは使用しない
	・電源からの入力なし	・配電盤のブレーカーを点検 ・差込プラグ・電源コードの点検
	・スイッチの故障	・お買い上げの販売店へ連絡する
	・モーターの故障	・お買い上げの販売店へ連絡する
プッシャーがスムーズに動かない・または全く動かない 力が弱い、薪が割れない	・油圧オイルの不足、または古くなっている	・オイルの補充、または交換
	・設置状態が良くない	・水平な硬い場所に設置する
	・電源コードの破損	・お買い上げの販売店へ連絡する
	・延長コードを使用している	・延長コードは使用しない
	・エアブリードネジの確認	・エアブリードネジを使用 方法に従ってゆるめる
	・定格時間を超えて作業している	・使用を中断し本機を休ませる

株式会社 ナカトミ

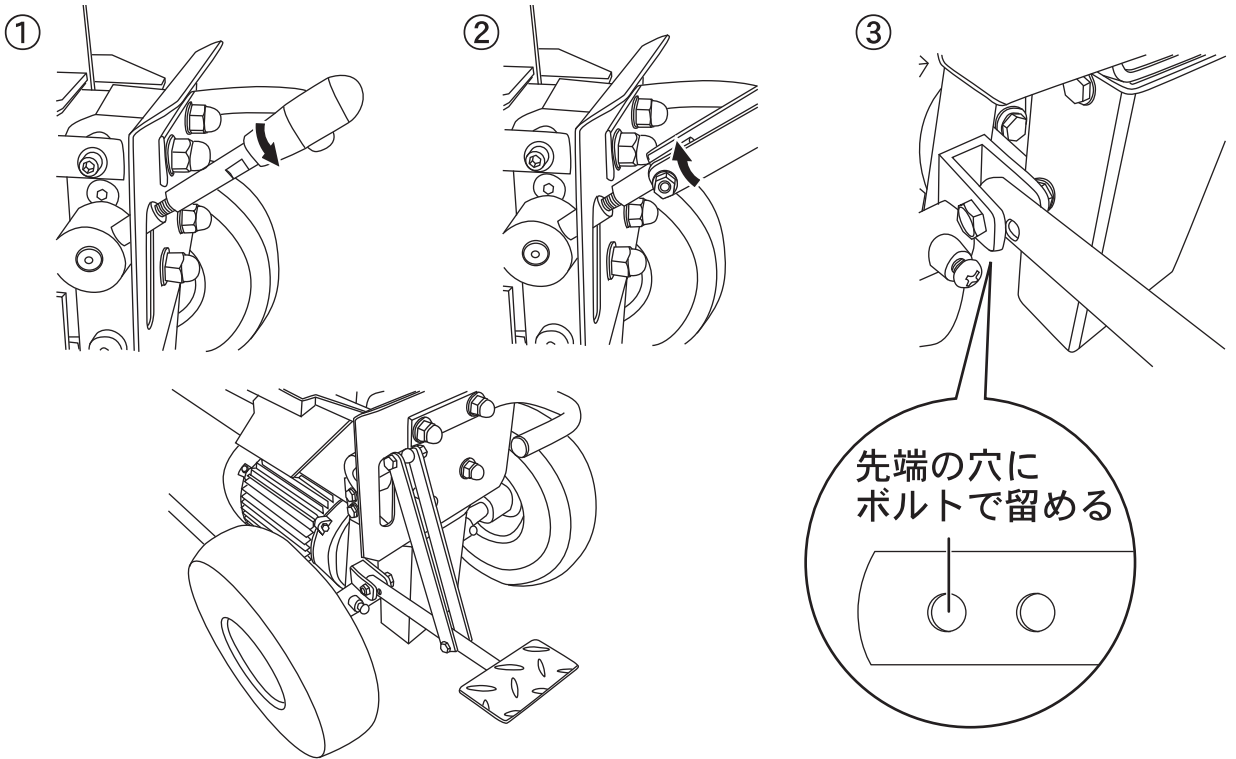
〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。
お客様相談窓口 TEL.026-245-3105 FAX.026-248-9615

商品紹介や取扱説明書のダウンロード等⇒HP:<http://www.nakatomi-sangyo.com>

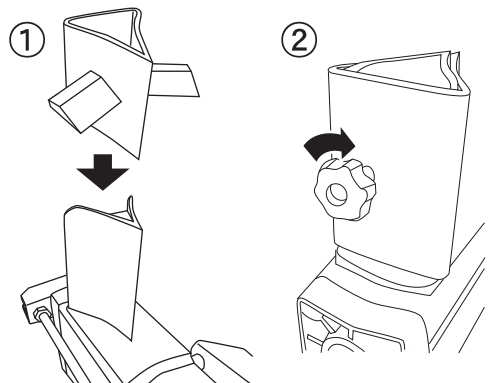
フットペダルの取付方法

- ①フットペダルを取り付ける際はハンドルを取り外します。
※反時計方向に廻して取り外してください。
- ②フットペダルのネジ部（メス）を、ハンドルベースに取り付けます。
※時計方向に廻して取り付けてください。
- ③フットペダルの根元のボルト・ナットを外し、本体接続部に差し込み、ボルトを通してからナットで取り付けます。
※スパナ等でしっかりと締め付けてください。



四分割カッターの取付方法

- ①本体カッターの上から四分割カッターを被せます。
- ②四分割カッター背面のネジを締め、しっかりと固定します。



装着後最大破砕寸法：直径 350mm×485mm